

平成28年度第2回藤沢市市政運営の総合指針改定委員会会議

日時 2016年5月12日（木）

政策会議終了後

場所 災害対策本部室

日 程

1 開会

2 議題

- (1) 前回会議の開催結果について（資料1）
- (2) 政策・施策に関する評価について（資料2）
- (3) 市政運営における課題について（資料3）
- (4) その他

3 閉会

（事務局 企画政策部企画政策課 内線2175）

平成 28 年度第 1 回藤沢市市政運営の総合指針改定委員会会議議事概要

1 日時

2016 年 4 月 14 日（木）午前 10 時 13 分～11 時 3 分

2 場所

災害対策本部室

3 議事

(1) 座長挨拶

市政運営の総合指針については、総合計画と比較して、時代の変化に柔軟に対応するために、長期的な視点を持ちながら重点的に取り組む内容を位置づけるということでスタートしたものである。この 4 年間でも格差、超高齢化等の課題も顕在化しており、税制改正による厳しさを増してきている。また、藤沢型地域包括ケアシステムの構築、東京 2020 オリンピックの開催もあるので、時代を先取りしながら、進めていきたい。人口が堅調に増加し、都市基盤整備も進められる中で、成長の要素も有している。こうした点を踏まえながら策定を進めていきたい。今年度は大きな政策的な改正が続き忙しくなるが、今後への布石としてしっかりと進めていきたい。

(2) 市政運営の総合指針改定方針について

資料に沿って、事務局から説明した。スケジュールについては資料 3 をもとに説明した。

(質疑)

- 若手職員による検討はされないのか。
 - 組織的、全庁的な取組を進めることを第一に考えている。必要に応じて設置をしていきたい。(事務局)
- 財政計画のスケジュールについては、どのようなものか。また、新・地方公会計制度との連携とはどのように考えているか。
 - 予算編成手法の見直しとのスケジュールの整合を図るべく、調整を進めている。(事務局)
 - 新・地方公会計制度については、行財政改革を進めていく中でのニーズで進めていくべきもので、関係がないわけではないが、現実

的に連携が進むかどうかは分からない。(理事者)

- 改定方針については、方向性であって、これに沿って進めるものではないという理解でお願いしたい。議決についても見直していくことも考えていくべきである。(理事者)
- 若手職員にも共通認識を持ってほしいので、盛り上げるという意味も含めて、Fujisawa つくるカフェなどを活用しながら取り組んでいただきたい。(理事者)

政策・施策に関する評価について

1 基本方針に関する評価

市民意識調査においては、平成23年度以降の調査では、概ね実現度が向上しました。特に都市像に関する2指標については、着実に実現度が向上しており、総合的に一定の成果が見られるとともに、マルチパートナーシップの推進等に向けた共通指標として、更なる向上が求められます。

また、基本目標8項目に関する指標については、平成25年度値が低い傾向にあります。回収率が低く、標本数が小さい（平成25年度756件、平成26年度1,345件）ため、標本誤差が生じていることを考慮する必要があります。

一方で、平成23年度の調査結果の水準に達していない項目も多いことから、総合的かつ基本的な方向性は維持しつつ、重点化する項目について精査する必要があります。

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度 調査結果	26年度 調査結果	27年度 調査結果
都市像1	郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～	誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	69.7%	72.9%	77.0%
都市像2	郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～	子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	70.3%	76.5%	77.4%
基本目標1	1 安全な暮らしを守る	災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	38.6%	43.4%	45.8%
基本目標2	2 文化・スポーツを盛んにする	地域の記憶や文化が継承され、発展すること。	43.1%	47.4%	45.2%
基本目標3	3 豊かな環境を創る	まちと自然環境の調和がとれていること。	62.6%	65.0%	66.5%
基本目標4	4 子どもたちを守り育む	子どもを安心して育てられる環境があること。	64.5%	68.2%	66.1%
基本目標5	5 健康で安心な暮らしを支える	保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと。	65.3%	69.4%	68.4%
基本目標6	6 地域経済を循環させる	産業の活力を高め、地域が元気になること。	30.4%	34.1%	38.6%
基本目標7	7 都市基盤を充実する	移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること。	51.4%	54.0%	55.2%
基本目標8	8 市民自治・地域づくりを進める	市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	37.6%	42.8%	42.0%

※ 各年度の調査結果は、全体の回答から「わからない」等を除いたものに対する実現、満足（「よくできている」、「だいたいできている」）等のプラスの回答の割合です。

※ 標本誤差とは、標本調査において調査対象を無作為に抽出することにより、標本調査の結果は必ずしも母集団の値、すなわち全数調査の値とは一致せず、何らかの差が生じることから、調査対象の一部を選定することによって起こる調査結果との差を「標本誤差」といいます。市民意識調査においては、全市分の調査に関して標本誤差を2.5%として捉えています。

(1) 「めざす都市像」に関する指標

都市像に関する2指標については、標本誤差（±2.5%）以上に指標値が向上しており、総合的な政策効果が優位であると推測されます。

(2) 基本目標に関する指標

基本目標に関する指標については、次のとおり推測されます。

ア 防災に関しては、徐々に指標値が改善しているものの、東日本大震災発災以降も都市型豪雨をはじめ、災害への不安が払しょくされていないことから、指標値の上昇が緩やかとなっていることが推測されます。特に南部地域での実現度が低い傾向にあります。

イ 文化・スポーツに関しては、比較的堅調に指標値が上昇していますが、平成27年度の調査時期等を鑑みれば、東京2020オリンピック、文化芸術施策・事業の効果が反映されるまでには至っていないものと推測されます。若い世代は非実現度が高く、50歳～60歳代は実現度が高く、非実現度が低い傾向にあります。

ウ 環境に関しては、比較的高い水準を維持しており、また指標値についても安定しています。実現度と非実現度の差を比較すると、地区ごとの差異はありますが、世代別の差異はありません。

エ 子育てに関しては、比較的高い水準になっています。一方で、年代別に比較すると、20歳～30歳代と60歳～70歳代の実現度と非実現度の差がマイナスになっています。

オ 医療、福祉等に関しては、比較的高い水準で、不明（分からない）の回答が少ないことが特徴となっています。実現度と非実現度との差では、北部地域の実現度が比較的低い状況にありますが、年代別の差異はありません。

カ 産業・経済に関しては、産業構造や就労実態等から高い指標値を得ることが困難な分野ではありますが、堅調に指標値が上昇しています。一方で、実

現度と非実現度の差を比較すると、全体としてはマイナスであり、南部地域と60歳～70歳代で低い傾向にあります。

キ 都市基盤に関しては、全般的には指標値の低下傾向が見られ、公共インフラの老朽化等の影響が想定されます。実現度と非実現度との差を比較すると、南部、北部の特定地域でマイナスの傾向がありますが、年代別の差異はありません。

ク 市民参加、市民活動関係に関しては、徐々に指標値が上昇している一方で、実現度と非実現度との差はマイナスになっています。特に南部地域と20歳～50歳代で低く、年代が低いほど非実現度が高い傾向にあります。

2 重点方針に関する評価

重点方針のうち、重点施策に関する指標値の状況は別表のとおりです。

(1) 指標値の高いもの

平成27年度調査において、指標値が50%を超えているものは、次表のとおりです。

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度 調査結果	26年度 調査結果	27年度 調査結果
重点 施策	3 消防・救急の充実強化	消防や救急の活動が充実して いて、安心できること。	84.3%	88.8%	87.9%
重点 施策	5 花と緑あふれる持続的な 環境の保全	環境に配慮したゴミ処理がされて いると感じますか？	76.4%	77.9%	77.4%
重点 施策	3 多彩なシティプロモー ションの推進	市民が自慢できるまちであるこ と。	60.6%	68.5%	72.4%
重点 施策	3 困難を有する子ども・若者 の自立支援	子どもが、住んでいる地域に誇り を持ち、地域で暮らし続けている こと。	60.2%	68.3%	69.3%
重点 施策	2 市内商工業・農水産業・観 光の活性化と雇用の促進	市内の観光に活力があると感 じますか？	56.9%	59.6%	64.5%

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果
重点施策	4	犯罪のない、明るいまちであること。	58.4%	61.6%	64.1%
重点施策	5	子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	62.1%	61.4%	61.4%
重点施策	6	都市基盤の整備・充実	55.0%	56.1%	57.6%
重点施策	6	交通ネットワークが充実していると感じますか？	52.5%	53.0%	53.6%

(2) 指標値の低いもの

平成27年度調査において、指標値が30%以下のものは、次表のとおりです。

なお、指標値が低い要因は、認知度、理解度、報道等の状況など事業成果によらない点も多くあることを認識し、分析する必要があります。

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果
重点施策	2	保育園の待機児童の解消について	11.0%	11.7%	9.9%
重点施策	6	橋や下水道の老朽化対策について	10.6%	12.0%	10.7%
重点施策	2	市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	14.6%	15.6%	16.4%
重点施策	5	個性豊かな児童生徒が育成される開かれた学校づくりについて	16.8%	18.4%	17.4%
重点施策	4	市民主体のまちづくり活動について	18.6%	19.8%	18.2%
重点施策	6	市の北部の道路や住宅の整備について	22.0%	19.0%	18.9%

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果
重点施策	2 生きがいきづくりの推進	生涯学習の機会や場の提供について	20.4%	22.3%	20.3%
重点施策	6 住み慣れた地域における生活支援の充実	高齢者の在宅サービスについて	18.7%	23.1%	21.8%
重点施策	5 花と緑あふれる持続的な環境の保全	自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	17.3%	22.7%	22.4%
重点施策	3 地域コミュニティ活動への支援	自治会活動について	23.5%	39.7%	25.3%
重点施策	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	駅をはじめとする都市の拠点の整備について	28.2%	29.6%	28.4%

(3) 指標値が上昇したもの

平成27年度調査において、25年度調査から指標値が5ポイント以上上昇したものは、次表のとおりです。

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果	25年度との差
重点施策	3 多彩なシティプロモーションの推進	市民が自慢できるまちであること。	60.6%	68.5%	72.4%	11.7
重点施策	1 郷土文化資産の保全・活用の推進	豊かな地域の資源を大切に、楽しい体験ができるまちであること。	37.4%	42.7%	47.4%	10.0
重点施策	3 困難を有する子ども・若者の自立支援	子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること。	60.2%	68.3%	69.3%	9.1
重点施策	2 市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	市内の観光に活力があると感じますか？	56.9%	59.6%	64.5%	7.6
重点施策	1 災害に強いまちづくりの推進	地域で災害への備えができていると感じますか？	40.1%	43.4%	46.8%	6.6
重点施策	2 市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること。	29.4%	34.8%	35.5%	6.0

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果	25年度との差
重点施策	4 犯罪と交通事故のない、明るいまちづくりの推進	犯罪のない、明るいまちであること。	58.4%	61.6%	64.1%	5.6
重点施策	1 地域のニーズに即した子ども・子育て支援の充実	安心して子育てができる環境づくりについて	29.0%	32.4%	34.4%	5.4
重点施策	4 市民活動の支援と市民協働の推進	市民自らが満足度を良くする活動に積極的であること。	34.0%	39.7%	39.3%	5.2
重点施策	5 花と緑あふれる持続的な環境の保全	自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	17.3%	22.7%	22.4%	5.1

(4) 指標値が下降したもの

平成27年度調査において、25年度調査から指標値が下降したものは、次表のとおりです。

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果	25年度との差
重点施策	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	市の北部の道路や住宅の整備について	22.0%	19.0%	18.9%	-3.1
重点施策	5 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	パソコンなどの情報機器を使った学校での教育活動が盛んなまちであること。	41.8%	44.5%	40.5%	-1.4
重点施策	2 待機児童解消をはじめとする保育環境の充実	保育園の待機児童の解消について	11.0%	11.7%	9.9%	-1.1
重点施策	5 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	食事や食生活を意識した学校生活がなされていること。	62.1%	61.4%	61.4%	-0.7
重点施策	3 市民スポーツ活動の充実	スポーツ施設が充実していると感じますか？	44.4%	41.1%	43.7%	-0.7
重点施策	4 市民活動の支援と市民協働の推進	市民主体のまちづくり活動について	18.6%	19.8%	18.2%	-0.4
重点施策	2 生きがいづくりの推進	生涯学習の機会や場の提供について	20.4%	22.3%	20.3%	-0.1

3 全指標の集計結果（参考）

都市像・基本目標・重点施策に関する指標については、次のとおりです。

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果	25年度との差
都市像1	郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～	誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	69.7%	72.9%	77.0%	7.3%
都市像2	郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～	子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	70.3%	76.5%	77.4%	7.1%
基本目標1	1 安全な暮らしを守る	災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	38.6%	43.4%	45.8%	7.2%
基本目標2	2 文化・スポーツを盛んにする	地域の記憶や文化が継承され、発展すること。	43.1%	47.4%	45.2%	2.1%
基本目標3	3 豊かな環境を創る	まちと自然環境の調和がとれていること。	62.6%	65.0%	66.5%	3.9%
基本目標4	4 子どもたちを守り育む	子どもを安心して育てられる環境があること。	64.5%	68.2%	66.1%	1.5%
基本目標5	5 健康で安心な暮らしを支える	保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと。	65.3%	69.4%	68.4%	3.1%
基本目標6	6 地域経済を循環させる	産業の活力を高め、地域が元気になること。	30.4%	34.1%	38.6%	8.1%
基本目標7	7 都市基盤を充実する	移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること。	51.4%	54.0%	55.2%	3.8%
基本目標8	8 市民自治・地域づくりを進める	市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	37.6%	42.8%	42.0%	4.4%
重点施策	1 災害に強いまちづくりの推進	地域で災害への備えができていると感じますか？	40.1%	43.4%	46.8%	6.6%
重点施策	3 消防・救急の充実強化	消防や救急の活動が充実していて、安心できること。	84.3%	88.8%	87.9%	3.7%

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果	25年度との差
重点施策	4 犯罪と交通事故のない、明るいまちづくりの推進	犯罪のない、明るいまちであること。	58.4%	61.6%	64.1%	5.6%
重点施策	5 公共施設の再整備の推進	公共施設を次世代のために、より良い状態で引き継いでいると感じますか？	28.5%	32.6%	32.4%	4.0%
重点施策	6 都市基盤の整備・充実	交通ネットワークが充実していると感じますか？	52.5%	53.0%	53.6%	1.0%
重点施策	6 都市基盤の整備・充実	市の北部の道路や住宅の整備について	22.0%	19.0%	18.9%	-3.1%
重点施策	6 都市基盤の整備・充実	橋や下水道の老朽化対策について	10.6%	12.0%	10.7%	0.1%
重点施策	6 都市基盤の整備・充実	道路が整備され、快適であること。	55.0%	56.1%	57.6%	2.6%
重点施策	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	市の北部の道路や住宅の整備について	22.0%	19.0%	18.9%	-3.1%
重点施策	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	駅をはじめとする都市の拠点の整備について	28.2%	29.6%	28.4%	0.2%
重点施策	1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	駅をはじめとする都市の拠点の整備について	28.2%	29.6%	28.4%	0.2%
重点施策	2 市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	新しい産業の立地について	14.6%	15.6%	16.4%	1.7%
重点施策	2 市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	市内の農水産業に活力があると感じますか？	36.0%	38.8%	37.9%	1.9%
重点施策	2 市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	市内の商業に活力があると感じますか？	37.2%	38.8%	41.0%	3.9%
重点施策	2 市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること。	29.4%	34.8%	35.5%	6.0%

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果	25年度との差
重点施策	2 市内商工業・農水産業・観光の活性化と雇用の促進	市内の観光に活力があると感じますか？	56.9%	59.6%	64.5%	7.6%
重点施策	3 多彩なシティプロモーションの推進	市民が自慢できるまちであること。	60.6%	68.5%	72.4%	11.7%
重点施策	4 市民活動の支援と市民協働の推進	市民主体のまちづくり活動について	18.6%	19.8%	18.2%	-0.4%
重点施策	4 市民活動の支援と市民協働の推進	市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること。	34.0%	39.7%	39.3%	5.2%
重点施策	1 郷土文化資産の保全・活用の推進	美しい街なみなど、市内の景観づくりについて	27.2%	29.2%	31.4%	4.2%
重点施策	1 郷土文化資産の保全・活用の推進	豊かな地域の資源を大切にし、楽しい体験ができるまちであること。	37.4%	42.7%	47.4%	10.0%
重点施策	2 市民の文化芸術活動への支援	市内に文化的な魅力があると感じますか？	48.0%	45.4%	49.2%	1.2%
重点施策	3 地域コミュニティ活動への支援	自治会活動について	23.5%	39.7%	25.3%	1.8%
重点施策	3 地域コミュニティ活動への支援	地域で支え合っていると感じますか？	33.8%	19.8%	37.0%	3.2%
重点施策	5 花と緑あふれる持続的な環境の保全	環境に配慮したゴミ処理がされていると感じますか？	76.4%	77.9%	77.4%	1.0%
重点施策	5 花と緑あふれる持続的な環境の保全	斜面緑地や樹木など緑の保全について	27.2%	29.2%	31.4%	4.1%
重点施策	5 花と緑あふれる持続的な環境の保全	自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	17.3%	22.7%	22.4%	5.1%
重点施策	1 地域のニーズに即した子ども・子育て支援の充実	安心して子育てができる環境づくりについて	29.0%	32.4%	34.4%	5.4%

区分	都市像・基本目標・重点施策	指標（アンケート内容）	25年度調査結果	26年度調査結果	27年度調査結果	25年度との差
重点施策	2 待機児童解消をはじめとする保育環境の充実	保育園の待機児童の解消について	11.0%	11.7%	9.9%	-1.1%
重点施策	3 困難を有する子ども・若者の自立支援	子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること。	60.2%	68.3%	69.3%	9.1%
重点施策	5 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	個性豊かな児童生徒が育成される開かれた学校づくりについて	16.8%	18.4%	17.4%	0.6%
重点施策	5 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	パソコンなどの情報機器を使った学校での教育活動が盛んなまちであること。	41.8%	44.5%	40.5%	-1.4%
重点施策	5 子どもたちの笑顔あふれる学校づくりの推進	食事や食生活を意識した学校生活がなされていること。	62.1%	61.4%	61.4%	-0.7%
重点施策	1 健康づくりの推進	健康づくりを支える環境が充実していると感じますか？	41.4%	42.6%	42.8%	1.4%
重点施策	2 生きがいづくりの推進	生涯学習の機会や場の提供について	20.4%	22.3%	20.3%	-0.1%
重点施策	3 市民スポーツ活動の充実	スポーツ施設が充実していると感じますか？	44.4%	41.1%	43.7%	-0.7%
重点施策	4 いつでも安心して受けられる医療の充実	いつでも安心して受けられる医療の充実について	36.5%	36.7%	40.4%	3.9%
重点施策	5 一人ひとりを大切にした相談・支援体制の充実	福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること。	44.6%	50.5%	49.3%	4.7%
重点施策	6 住み慣れた地域における生活支援の充実	高齢者の在宅サービスについて	18.7%	23.1%	21.8%	3.2%
重点施策	6 都市基盤の整備・充実	交通ネットワークが充実していると感じますか？	52.5%	53.0%	53.6%	1.0%

市政運営における課題について

課題の抽出、整理に当たっては、市民意識調査、各地区での評価、外部評価、市民意見等から生じる「評価結果等からの課題」と市長公約、政策課題ヒアリング事項から生じる「政策課題」に集約していきます。

1 市民意識調査からの課題（素案）

市民意識調査の指標値と経年変化を踏まえる中で、値が低い指標については、次のような課題を有しているものと考えられます。

(1) 少子化（子育て支援）

待機児童の解消、個性豊かな児童生徒が育成される開かれた学校づくり等への満足度、実現度が低いことは、少子化との関係性が想定されます。

(2) 超高齢化（高齢者支援）

高齢者の在宅サービス、生涯学習の機会や場の提供についての満足度、実現度が低いことは、超高齢化との関係性が想定されます。

(3) 公共インフラの老朽化

橋や下水道の老朽化対策、駅をはじめとする都市の拠点の整備についての満足度、実現度が低いことは、公共インフラの老朽化との関係性が想定されます。

(4) コミュニティの希薄化

市民主体のまちづくり活動、自治会活動についての満足度、実現度が低いことは、コミュニティの希薄化との関係性が想定されます。

2 政策課題（素案）

政策課題について、市長公約の具体的事項（下線のあるもの）と政策課題ヒアリングの項目から抽出したものです。

3 課題整理（素案）

課題整理は、行（横軸）に市長公約のテーマを位置づけ、列（縦軸）に市民意識調査をはじめとする「評価結果等からの課題」、施政方針等からの課題テーマを位置づけた、マトリクス表に個別課題事項を示していくことを行います。

少子化への対応	オリンピック開催と観光振興のふじさわ JOCパートナー都市の締結とアスリート育成	安心安全・子育てサポートふじさわ 子どもをいじめから守る条例の具体化 放課後児童対策(子どもの居場所の充実) 小児医療費助成の拡充 新たな給付型奨学金の創設 待機児童の解消 児童生徒への学習支援の充実	健康いきいきサポートふじさわ 藤沢版ネウボラの推進	文化・芸術、郷土愛育むふじさわ 歴史・文化、自然の次世代への継承	みんな目指そう、「住みたい街」ふじさわ 困難を有する若者への支援の充実
超高齢化への対応	バリアフリー化の推進 生涯スポーツの推進	介護ロボットの導入支援 空き家対策の推進	安心できる医療・介護の仕組みづくり 認知症サポートの推進	生涯活躍機会の創出	高齢社会における既存の公共交通維持 新地域公共交通システムの導入検討
公共インフラの整備	藤沢駅周辺地区再整備の推進 片瀬江ノ島駅周辺再整備の推進 エネルギーの地産地消費の推進	防犯カメラの増設支援 防犯・安全のための環境整備 教育のICT化 少年の森の再整備	スポーツを楽しむ北部での拠点の検討	文化ゾーンの整備	健康と文化の森地区のまちづくりの推進 いずみ野線の延伸 災害対策の強化・充実 労働会館・藤沢公民館等の再整備の推進 都市マスタープランの改定 立地適正化計画の策定
人の和・支えあいの促進	市民参加型オンラインピックの実施	バックアップふじさわの強化 まちのコンシエルジュの新設	藤沢型地域包括ケアシステムの推進 障がい者福祉の推進 バックアップ(支援)体制の整備	平和・人権意識の向上 地域の緑創の整備	避難行動要支援者の避難支援体制づくり
魅力・誇り・元気の創出	藤沢ブランドの向上 観光誘客(2,000万人)の実現	切れ目ない支援の充実	健康増進の取組の推進 健康寿命日本一	市民の文化・芸術活動のサポート 「街なみ継承地区」の再活性化	13地区のまちづくりの推進 市内産業の活性化 都市農業・水産業の継続的な振興
行政運営のイノベーション	県・近隣市との広域連携の推進	充実した救急体制の構築	市民病院の健全経営の推進	ふるさと納税の取組 公共料金見直し	透明度の高い市政運営 健全財政の維持 市民サービスの一層の充実 オープンデータ推進

下線は市長公約